とかち新聞
主筆 松山明
(発行所)北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話2551番
本紙購読料　1部35円　1カ月100円　1カ年前納1、000円

三町初の消防議会 3月31日まで会期延長

小林組合長、長谷川議長らを選出

池北三町消防事務組合の第一回組合議会は十日午後一時二十分から足寄町消防本部会議室に

△本別町　水元町長、長谷川議長、鳥居文教厚生委員長、津村消防団長

△足寄町　小林町長、大滝議長、新沼議員（消防委員会長）、久保消防団長

△陸別町　千葉町長、国安議長、竹内総務委員長、山本消防団長

の十二議員が出席してひらきました。

はじめに最年長の国安専次氏が臨時議長となつて議長選挙に入り、千葉俊一氏の指名推薦によつて長谷川義信氏を議長に決定、長谷川氏が議長席について就任あいさつがあつて議事日程に入りました。

三議員の補充へ

まず会議録署名議員に竹内千代蔵、新沼芳雄の両氏を指名して、会期を一日として副議長選挙に入り、これまた千葉氏の指名推薦によつて大滝弥助氏に決定、監査委員に竹内氏と本別町助役の渡辺利春氏を決定、つづいて消防事務組合の管理者（組合長）に小林弘道氏を推薦で決定、副監理者（助役）については組合規約を改正して副組合長二名として本別、陸別の両町長をあてるようにしたいとの事務局（斉藤足寄町消防次長）の提案にたいして、原案どおりに副管理者は足寄町の助役にして、両町長は議員として審議に参画すべきだとの反対意見が出ましたが、三町長が管理者側として事前に緊密に協議して議会に臨むために副組合長とした方がよいとの多数意見で、三月にひらくそれぞれの町議会で規約改正の手続きをすませたうえで両町長を副組合長とすることにし、このために三町長が議員でなくなるので、それぞれ三町議会から一名づつの議員を補充することになりました。

ついで収入役に足寄町収入役の加藤芳弘氏を選任して人事案件がおわつたところで小林組合長から『三町消防事務組合は一昨年いらい三町でよりより協議して常備消防体制強化のため国の財政援助をうるためで、管内の町村はすべてやつており、昨年末に知事の認可をえて初議会となつた、不肖先輩の町長各位をさておいて組合長として責任の重大さを痛感しており、全力をあげてつとめたい』と就任のあいさつがありました。

このあと組織議会事務局設置条例、組合議会運営に関する条例、消防本部および署の設置条例、消防職員の給与に関する条例、公告式条例、手数料徴収条例、職員定数条例、火災予防条例など二十四議案を、斉藤次長の提案説明によつていずれも原案どおりに議決、昭和四十五年度会計予算は議会費の十万八千円で三町が均等割で三万六千円づつの負担で即決となつたものの、人口割、世帯割、財政割による昭和四十六年度会計予算については、各町とも目下新年度予算の編成作業中であつて、三月中旬の各町議会での議決をへてからこの組合議会にそれぞれ分担金としてまとめて提出して議決をへてから、そのうえで各町へ配分となるたてまえなので、このためにこの組合議会の会期を三月三十一日まで延長してそのあいだに各町の新年度予算が出そろつたところで再開して、組合の予算を議決して四月一日からの消防活動に支障をきたさないようにと、異例の会期長期延長を決めて午後四時十五分に閉会しました。

二つの問題はこれから

○…町長や議長や委員長や消防団長などが議員となつて登場する消防組合議会は三町のオールスター議会。

○…口八丁、手八丁のベストメンバーだけにどんな場面が展開するかと思つたらベテランの千葉町長が先手々々の進行係よろしくテキパキと人事案件を料理すれば、議案に入ると水元町長が急所をついた審議ぶり。

○…津村団長がもち出した消防指揮の二本立ーつまり消防事務組合には消防団を除いているので、消防団はそれぞれの町長の管轄のままなので広域消防の一体化にならないので、火災現状での指揮をどうするかという問題ーについてはこの日は結論が出ずじまい。

○…道の指導では消防団をもふくめるように早急に是正することになつているものの、伝統のある義勇消防との一体化はこんごの問題

○…それに三町の組合はできたものの消防職員の人事と給与は三町がバラバラの形でスタートすることで、この一体化もこれからの問題。

公明党へ戻らず　宮口氏

陸別後援会で言明

宮口政雄陸別後援会の結成総会は七日午前十時半から陸別福祉センターに会員や支持者など百五十名があつまつてひらきました。

総会は早坂英一氏の司会とあいさつで開会、伊藤勇氏の経過報告につづいて後援会規約を審議決定、ついで役員選考に入つて

△会長　杉田稔

△副会長　山本憲一、伊藤勇、早坂英一、鷲野正雄

△幹事長　石橋省一

の各氏を決定しました。

会長に推された杉田氏は就任あいさつで『過疎の現状をくいとめるために、どうしてもこの地帯から道政国政へのパイプをもたなければならない、幸いに池北線から宮口氏が決意されたので、このさい党派をこえて成功させて地域のためにいつてもらうべきだ』と強調、これにこたえて宮口政雄氏が道政に臨む政策を訴えたなかで、この日はじめて特に『当選させていただいても公明党に復党することはない』とその立場を明らかにしたあと、大滝弥助足寄後援会長の祝辞があつて午後一時すぎに閉会しました。

むしろ自民党へ入党を

○…あと六十日そこそこに追いつめられた道議選ー十勝管内五名の定員にたいして自民党（堀田毅、石畑久成、笹井望氏）社会党（渡部勇雄、新村源雄氏）共産党（飛岡久氏）に宮口氏の七名で前回と同じ。

○…前回は自民党四名、社会党二名、共産党一名が立つて自民党と共産党の各一名が落選。

○…もともと定員五名のところへ自民党が四名も立てるのはムリだつたので、三名にしぼつた今回は安全圏とみられ、片や労働組織、片や農民組織に乗つた社会党の二名も手堅いとみるのが常識的で、この五名の強鋼のうちのだれかを倒さなければ浮びあがれないのが宮口氏の立場で、この難関をどう突破するのかということ。

○…宮口氏の基礎票は十九カ町村に根を張つている創価学会の八千余票と池北三町の地元票で、学会の組織は強固だとしても地元は保守派の浮動票で、この一万一千票をどこまで定着させうるかが勝敗のカギ。

○…地元から道議をおくり出すのは地域のためにプラスだとして、出身地の足寄ではしだいにミ宮口ムードミはもりあがつており、おとなりの陸別にも町内の有力者による後援会ができ、本別へのはたらきかけもさかんで、近隣のよしみで三町での大量得票に一生県命

○…ここで問題になつているのは、宮口氏は公明党を離党して無所属となつてはいるが、首尾よく当選すればふたたび公明党に戻るのではないかという疑いで、この点がいくら地元代表といつても気がかりをもたれているところから、陸別の後援会結成総会では本人の口からハツキリさせたもの

○…宮口氏は自民党の道知事候補の堂垣内尚弘氏の演説会で同氏と壇上で握手をかわしたように、保守系無所属ぶりを発揮しており、後援会幹部のなかには宮口氏が当選後も公明党に復党しないと弁解するよりも、むしろ自民党に入党したいといつ方がスツキリするという向もあることで、というのは、三町の有力者で宮口氏を地域のためだとして推しているのは自民党員なので、三名の公認候補をかかえながらこの姿は党規違反として公示が近づくとともに問題になるおそれがあるためで、この点も宮口氏の当落を左右する要素になりそうな雲ゆき。

不動産についての御相談は
調査　売買　あつせん　管理　分譲
代行　登記　損害保険　代理まで
同和、興和火災保険代理店
北海道免許十26
足寄不動産事務所
足寄町本通り三丁目　T二三四五

新量　表替　中古畳　ふすま張替
二段ベッド
敷物一式
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T二四二八

技術に生きる！
ーあらゆる電気器具ー
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
世界のビクター
有限会社
ミネ・デンキ
足寄劇場前　電話2642番

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二二二一番

口はわざわいの元

九日の衆議院予算委員会で社会党の久保三郎議員の追及によつて小林法務大臣が即日引責辞職。

×　×

一月の静岡県知事選挙での応援演説における小林法相の暴言ぶりが問題となつたもので、三百三議席を誇る大自民党にしても佐藤首相直系の大臣をクビにー。

×　×

社会党の追及に公明党、民社党、共産党も同調して責めたてたが、口は災いの元